

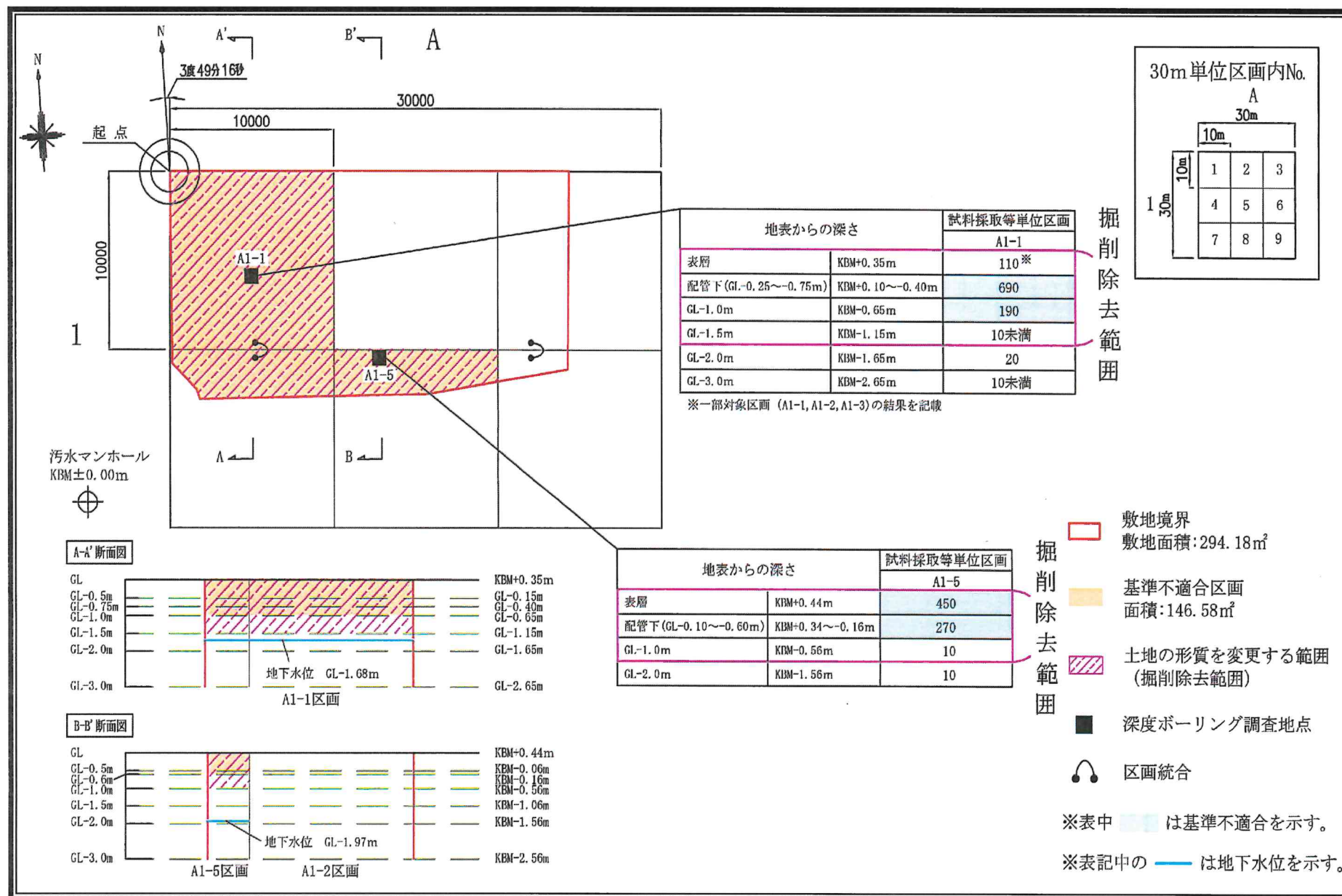


図-2 汚染状況を明らかにした措置対策範囲平面・断面図 (掘削範囲)

4. 汚染拡散防止に伴う措置の内容

本措置対策は法施行規則第 53 条各号に定める基準に則して実施することとする。

4-1 掘削除去措置（全量）

1) 掘削除去措置（掘削除去後場外搬出処分）

対策範囲内の鉛及びその化合物（含有量）による汚染土壌について、処分先として計画している汚染土壌処理施設の受入れ条件にあわせて、汚染土壌を全量掘削除去し搬出・処分する。

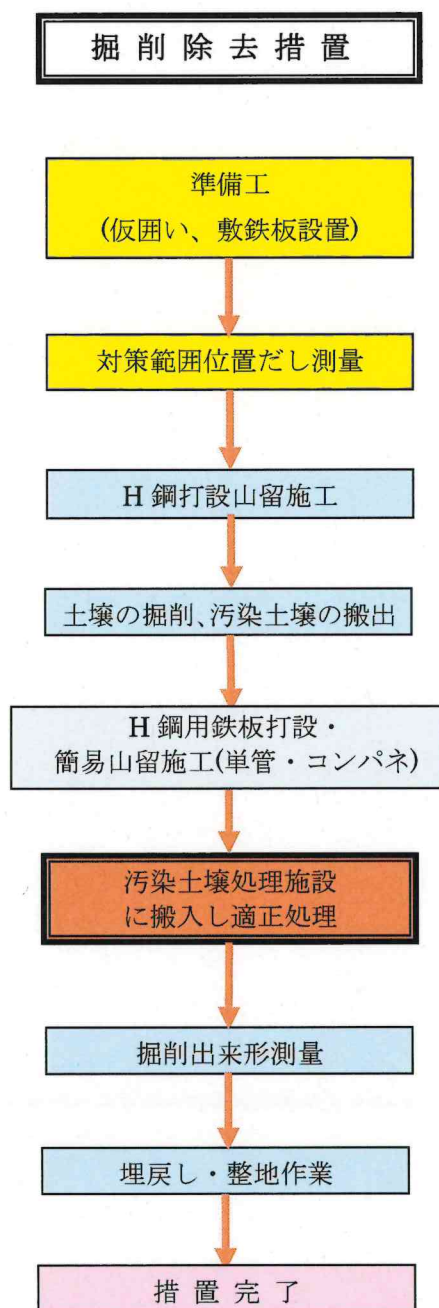
表-2 措置方法及び措置対象区画一覧表（計画）

対策区画	①対策面積	②対策深度	③対策土量 (①×②)	措置方法	処分先
A1-1	123.62 m ²	0～1.5m	185.43 m ³	掘削除去措置 (掘削除去後場外搬出処分)	汚染土壌処理施設 (株)東立テクノクラ シー瀬戸事業所 (分別等処理施設： 分別)
A1-5	22.96 m ²	0～1.0m	22.96 m ³		
対策面積計	146.58 m ²	対策土量計	208.39 m ³		

※区画面積は CAD による求積。

4-2 汚染除去等の措置の実施フロー（計画）

1) 施工フロー図



※労働安全衛生法及びその他の関連法規に準拠して施工を行うこととします。

2) 施 工 会 社 : イズミ環境サービス株式会社

3) 汚染土壌の搬出先 : 株式会社東立テクノクラシー 瀬戸事業所
分別等処理施設 (分別)

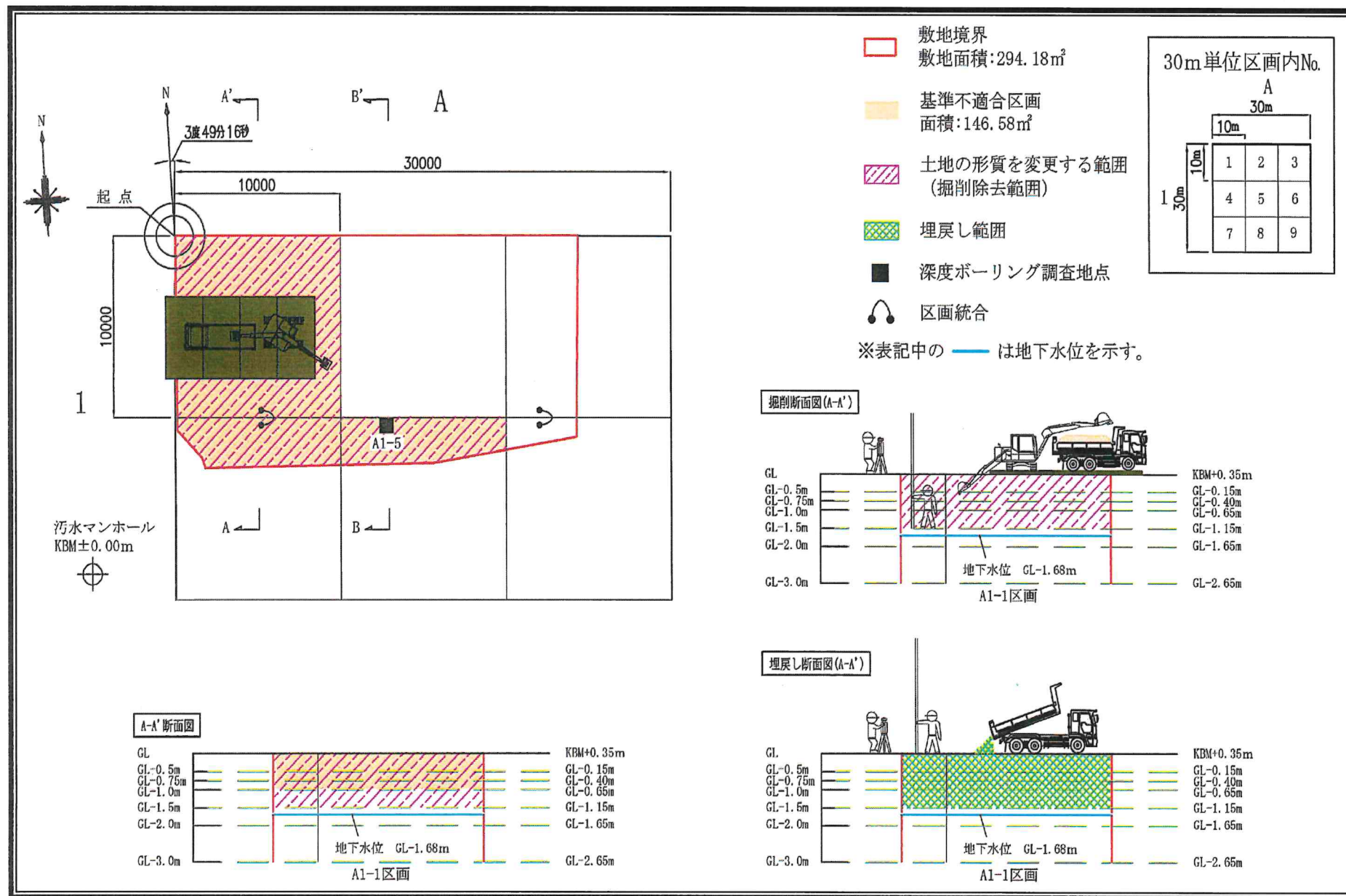


図-3-1 措置対策施工平面・断面図 (掘削除去措置)

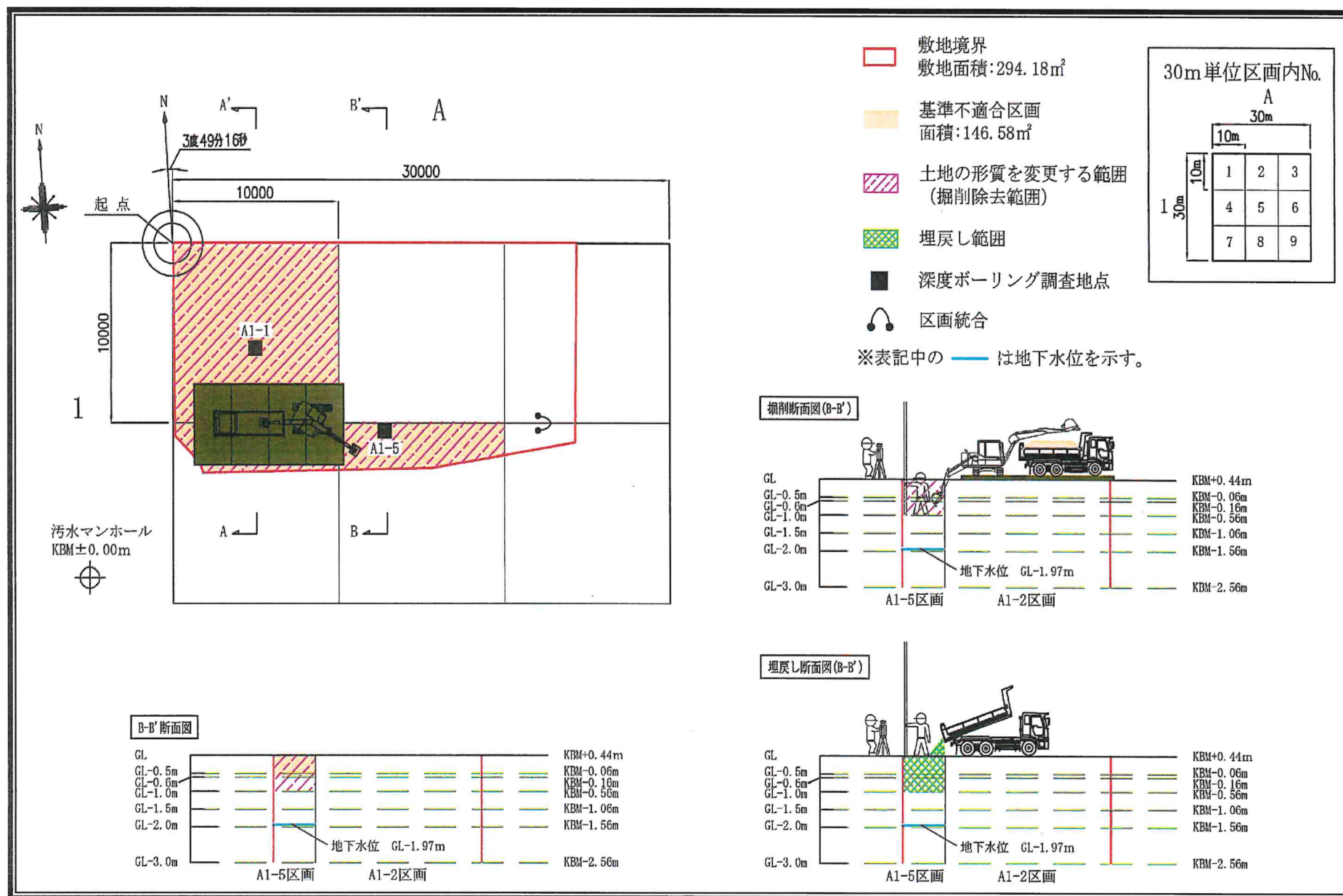


図-3-2 措置対策施工平面・断面図 (掘削除去措置)

3) 整地及び仕上げ作業

対策範囲内の汚染土壌を掘削除去後、「平成 31 年 環境省告示第 6 号」による基準に適合している土壌により埋戻しをします。

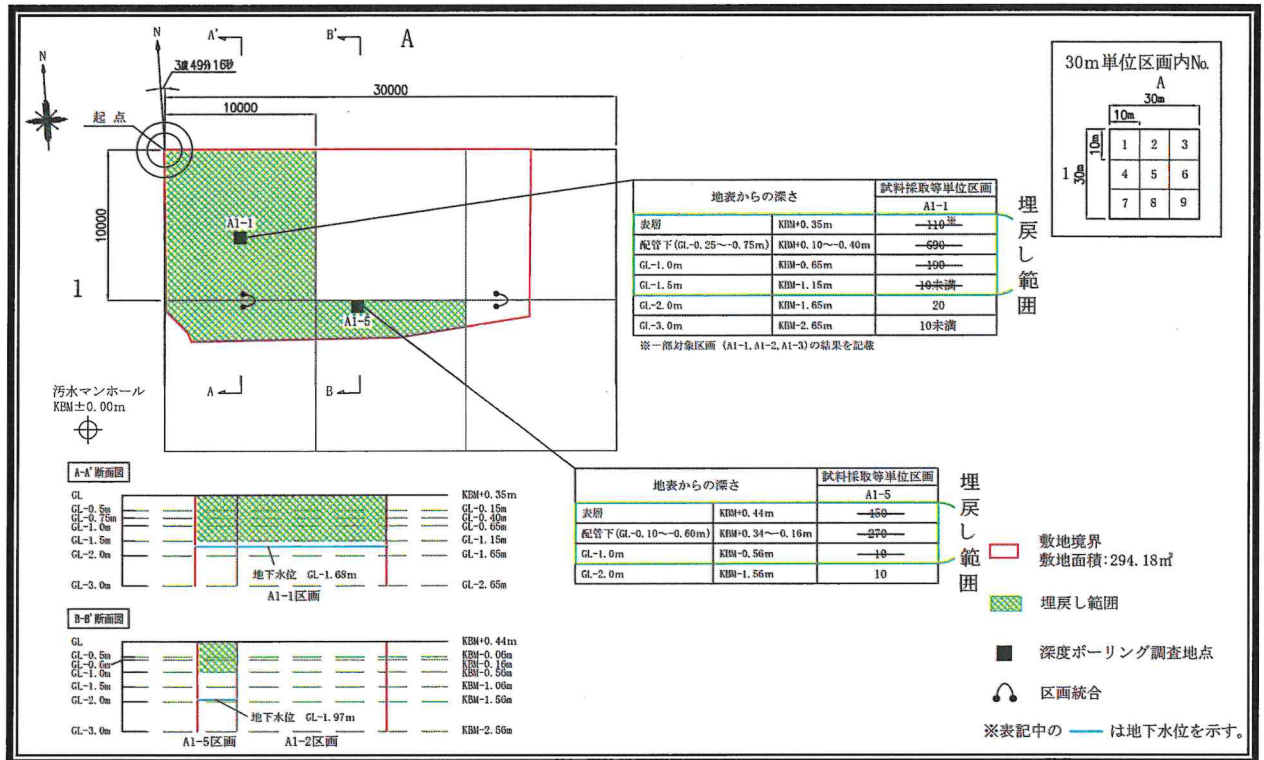


図-4 埋戻し平面・断面図